



かわせみ通信

自然観察園の情報

※野外施設の情報は、ホームページで詳しく見られます↓

県立自然環境保全センター 生き物 検索



春は、Nエリアの谷が美しい！！

Nエリア（Nの地番杭が設置されているエリア）は、自然観察園の中で最も大きな沢が入る北斜面です。ここでは、地中にしみ込んだ雨水が伏流水となって斜面の裾でしみ出ているので水はけが良く土はいつも湿っています。

この沢沿いの斜面にはケヤキ、ミズキ、イヌザクラ、エゴノキ、コクサギなどの木々が生えるケヤキ林がみられます。林床には、上を被う木々の葉が広がらないうちに、葉を出し花を咲かせ実をつけて、木々の葉がすっかり広がり林内が暗くなる頃には地上部から姿を消す「春植物」と呼ばれる草花が咲き乱れます。

この谷では、ヤマエンゴサク、キクザキイチゲ、ヤマドリソウ、ニリンソウ、イチリンソウ、ヒメウス、ヤマブキソウ、ジロボウエンゴサク、セントウソウなどの春植物がみられ、林内一面に広がり春の季節を次々と劇的に彩ります。



ケヤキ林



ニリンソウ



ヤマエンゴサク



イチリンソウ



ヤマブキソウ

かつては、このように地下水のしみ出る斜面や崖面が東丹沢一帯や七沢周辺であちこちに見られたのですが、水抜き工事やダム建設による水没などで消失し、今では貴重な自然といえます。

傷病鳥獣救護の情報

※救護原因の詳細やその他の情報は、ホームページ↓

神奈川県 自然保護課 野生動物救護 検索



<平成 26 年度の実績報告>

自然環境保全センターでは、人間の活動が原因で傷ついた野生動物（鳥類と哺乳類）をボランティアの協力のもと治療や世話をし野生に帰す仕事をしています。

昨年度の受け入れ件数は、鳥類 464 件、哺乳類 71 件の合計 535 件と多く、救護原因の多くは私たち人間の活動が原因です。これらを少しでも減らすために、私たちにできることは何か一緒に考えてゆければと思います。

〔受付件数の多かった上位5種〕

- | | | |
|----|------|-------|
| 1位 | ツバメ | (91件) |
| 2位 | スズメ | (81件) |
| 3位 | タヌキ | (38件) |
| 4位 | ヒヨドリ | (37件) |
| 5位 | キジバト | (33件) |

〔主な救護原因〕

- | | |
|-------|-------------------------------|
| <鳥類> | ガラス窓などへの衝突
ネコに襲われる
巣の撤去 |
| <哺乳類> | 疥癬（かいせん）症
誤認保護
交通事故 |



タヌキ



ツバメ



キツネ



ミサゴ

ちょっと待って！ちょっと待って！！まわり見て!!!誘拐してど~するの？

春になると「ヒナが1羽でいるけど、どうしたら良いか。」
というご相談が多く寄せられます。

親とはぐれたのかな？ケガしているのかな？と思っても、
ちょっと待って!!

巣から出たばかりの「巣立ちヒナ」は、親鳥から飛び方などを
教わっています。まわりを見れば、人間を警戒して近づくこと
ができない親鳥がいます。遠くからそっと見守ってあげてね！

もし、車やネコなどが心配な場合は、近くのしげみに移動させてあげましょう。
親鳥は、ヒナの声で探すことができるので大丈夫です。

※巣立ちヒナに関する詳しい情報はHPの【巣立ちヒナとは?】で紹介!!



巣立ちヒナ

<お知らせ> 野生動物救護ボランティアの講習会を実施します！

開催日：第1回 平成27年6月20日〈土〉

第2回 平成27年6月21日〈日〉

申込締切：平成27年6月5日〈金〉必着

※受講資格など詳しくは、ホームページでご確認ください。

